

開催日時	令和5年7月7日（金） 19時00分～21時30分
開催場所	オンライン（Zoom）
出席者	藤、成田、森、山本、山内、石橋、落合、菅野
欠席者	なし
記録者	落合
議題 1	理学療法士講習会（協会助成金事業）の当日運営について
	【報告】 当日の司会、入退室管理、アーカイブ配信管理、受講者・Zoom管理等役割の確認を行った。
議題 2	令和5年度講習会当日スタッフの出務について
	【内容】 各講習会の当日出務の担当案の提示・確認を行った。
	【決定事項】 対応はアーカイブ配信対応も不慣れなため基本的には県士会事務所で行っていく。 令和6年2月18日の講習会では、一部の講師の先生に県士会事務所にてご講義をしていただくこととなった。
議題 3	令和6年度 認定理学療法士臨床認定カリキュラムについて
	【内容】 養成施設として申請領域や事前に検討していた必修15コマ、選択5コマを担当してもらう各講師（医師・理学療法士）の候補者について議論を行った。また、・受講費・研修形式・募集人数・最少催行人数・予算案についても意見交換を行った。
	【決定事項】 申請領域は「運動器」で決定し、講師選定についても決定し、各講師への依頼を担当に分けて連絡し承諾を得ることとなった。
議題 4	令和5年度事業計画（主に講習部独自企画の3本）について
	【報告】 ① 腎臓リハビリテーション最前線 8/27（日） ・登録時にトラブルがあり、参加費が県内・外ともに無料となってしまった(本来、県士会員のみ無料) ・上記の件については、既に設定した募集定員を満たしていることもあり、現行のまま開催予定。 ・県士会員の申し込みが少ないため参加枠を増員し、県士会員への参加を促していく。また、この人数の捉え方、今後の対策について意見交換を行った。 ・併せて、これまでの理学療法講習部主催のオンライン講習会における兵庫県士会員の参加者の少なさ、当日無断キャンセルの多さについても意見交換を行った。 ② 評価尺度の理論と臨床活用 10/22（日） ・講師の先生への公文書発送済。今後、協会マイページへの登録申請フォーマットを作成・申請し、募集を行っていく。 ③ 骨盤底機能障害と運動器症状～知っておきたい理学療法評価と治療～ 2/18（日） ・講師への公文書を作成・発送していく。
議題 5	新人対象講習会 進捗状況について
	【報告】 昨年度と同様に運動器・脳卒中の2領域について同講師へ依頼を行い承諾を得たこと、脳卒中の講師より税務処理について問い合わせがあったことを報告した。
	【決定事項】 昨年度は税処理を委託先に依頼していたが事前に事務局と打ち合わせを行い、本年度からは講習部が事務局と委託先との間を取り持つかたちで対応が可能となったことを、各講師へ伝達することとなった。

議題 5	認定/専門理学療法士取得率向上のための普及活動について
【内容】 具体的な普及活動案の提示を行い、意見交換を行った。	
<p>【決定事項】 以下3点を主軸に作成・啓発を行っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 兵庫県士会HP内にリンクを作り、取得等に関する情報についてデジタルパンフレット（PDF等）を掲示していく。 ・ 学生（卒前教育）の内から、生涯学習制度に関する情報提供を行い認知度を高めていく。 ・ 事あるごとに情報に触れるような仕組みが必要。 	
次回の予定	日時：未定
日時・場所	場所：オンライン（Zoom）
今後の予定	